

総合教育会議 資料（心のケア事業について）

平成30年10月 3日

学校教育課

1 相馬フォロアーチームの取組

～子どもたちの PTSD 対策としての「心のケア」～

（1） 具体的な活動内容

- ア 被災小中学校への巡回訪問
- イ 関係学校への訪問（市内4校のカウンセラー業務以外の訪問）
- ウ LVMH 子どもアート・メゾン相談室でのカウンセリング
- エ 講師派遣や関係機関との連携
- 学校では問題行動、発達障害、不登校児童および生徒への対応、知能検査、保護者や教職員への相談活動
- アート・メゾン相談室では、子育てや発達の相談、子どものプレイセラピーやカウンセリング、知能検査等

（2） 実 績

- | | | | | |
|--------|-------------|------|----|------|
| 平成29年度 | 相談に関する業務 | 354件 | | |
| | 連携・派遣に関する業務 | 297件 | 合計 | 651件 |
| 平成30年度 | 相談に関する業務 | 155件 | | |
| （4～9月） | 連携・派遣に関する業務 | 195件 | 合計 | 350件 |
- ・ 震災から7年以上が経過したが、ここの相談内容が深刻化している事例が多い。
 - ・ 平成30年度も相談件数等が350件を超えるが、繰り返し相談を受けるケースが多い。
 - ・ 家庭児童相談室、適応指導教室、保健センター並びにメンタルサポート事業と連携対応することで改善する事例が見られた。

2 相馬市メンタルヘルスサポート事業

～精神科医による市内児童生徒・保護者・教職員・市職員

へのメンタルヘルスサポート～

（1） 事業内容

- LVMH 子どもアート・メゾンで月2回を基準としてカウンセリングメンタルサポートを実施
- 担当医師 ほりメンタルクリニック院長 堀 有伸氏

（2） 実 績

- | | | |
|----------------|----|-----|
| 平成29年度（12月～3月） | 8件 | 11人 |
| 平成30年度（4月～9月） | 8件 | 15人 |

- ・ 本人の状況を的確に捉え、アドバイスを頂いている。医療につないで頂くことで、改善が図られた事例が7件ある。

（3） 課 題

- ・ 本事業の周知について課題がある。